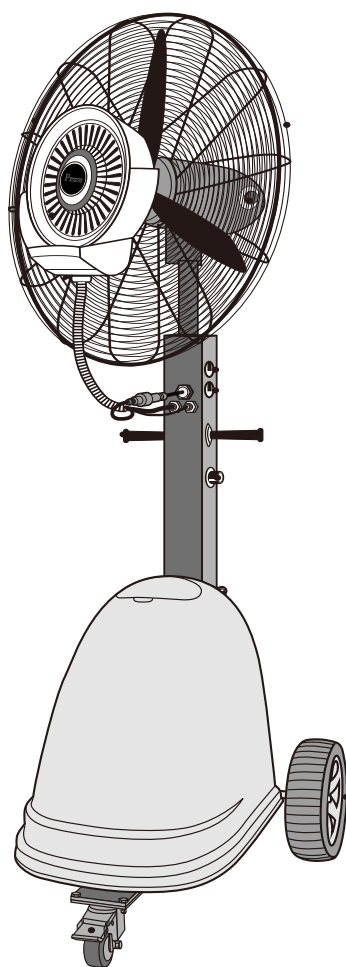


全閉式モーター

遠心分離式ミストファン

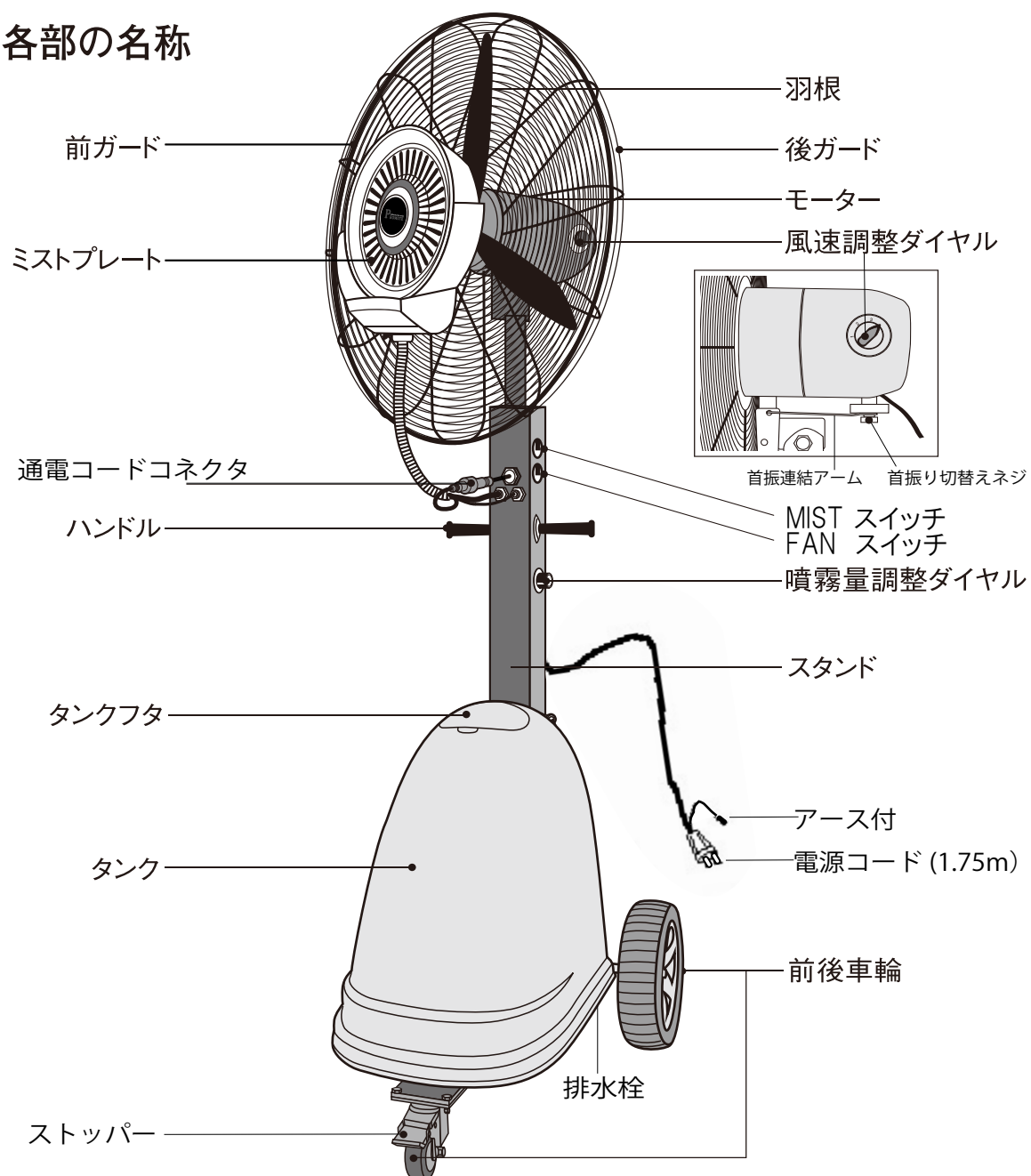
取扱説明書

PM-660MFZ



このたびは遠心分離式ミストファンをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書・保証書」をよくお読みいただき、正しくお使い
ください。とくに『安全上のご注意とお願い』は必ずお読み下さい。
この『取扱説明書』は『保証書』を兼ねております。販売店が所定事項を記入し
ますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■各部の名称





仕 様

型 式	PM-660MFZ	
電 圧 (V)	単相100	
周 波 数 (Hz)	50	60
羽 根 径 (mm)	660	
消 費 電 力 (W)	約115	約120
最 大 風 量 (m ³ /min)	約216	約246
タンク容量 (L)	41	
本体サイズ (mm)	約W710×D610×H1750	
質 量 (kg)	約26	
騒 音 値 (dBA)	約56	約61



安全上のご注意とお願い

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損傷を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。










 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

- もし、電源線が損害か破裂を発生した場合、危険防止の為、必ず製造業者か其の維持・修理部門、又は専門技術者によって交換して下さい。




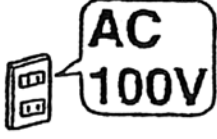









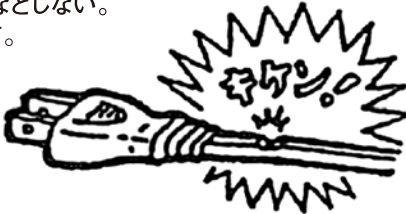
絵表示の例

	記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な禁止内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 禁止	<p>羽根・ガードをつけずにモーターを運転しない。</p> <p>●けがをする恐れがあります。</p> 
 プラグを抜く	<p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししない。</p> <p>●感電やけがをすることがあります。</p> 
 禁止	<p>水につけたり、水をかけたりしない。</p> <p>●ショート・感電の恐れがあります。</p> 
 分解禁止	<p>改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。</p> <p>●火災・感電けがの原因となります。</p> <p>・修理はお買い上げの販売店にご相談ください。</p> 

⚠ 注 意

 禁止	<p>●つぎのようなところでは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガスレンジなどの炎の近く ・引火性のガスのあるところ ・雨や水のかかるところ ・炎の立ち消え・引火・爆発や発火して火災・感電の恐れがあります。 	 禁止	<p>●電源は交流100V以外では使用しない。</p> <p>火災・感電の原因となります。</p> 
 強制	<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く感電やショートして発火することがあります。</p> 	 使用中止	<p>●本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。けがをする恐れがあります。</p> 
 禁止	<p>●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。感電・ショート・発火の原因になります。</p> 	 プラグを抜く	<p>●長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p> 
 禁止	<p>●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる引張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・はさみ込むなどしない。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。</p> 		

ご 注 意

- 1) 本機を作動させる時は、前輪のストッパーをロックして下さい。
 ロックをかけずに作動させると、本機が動き出して大変危険ですので充分注意して下さい。
 また 移動する場合はストッパーのロックを外して下さい。
- 2) タンク内に残った水はタンクの裏側にある排水栓を開けて水を出して下さい。
- 3) タッチチューブ(φ6mm)はタンク内の水をミストプレートの所まで吸上げ、タッチチューブ(φ8mm)はミストプレートに残った水をタンクに戻す働きをします。

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

※設計標準仕様時間は、送風ファン本体部のみに適用。附属のポンプとミストプレートなどの消耗品には適用しません。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

設計上の標準使用期間算定条件		設計上の標準使用期間 5年
項目	項目	条件
使用環境	使用条件	100V 50/60Hz 定格消費電力
	温度	30度
	湿度	相対湿度 75%
想定時間	一日あたりの使用時間	8時間
	一日の使用回数	5回
	一年間の使用日数	110日
	首振り運転の割合	50%

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

・本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。

警告

- ・ファンモーターは高速回転しています。すべての危険、警告、注意事項をご確認の上、ご使用ください。
- ・本機は水平な安定場所に設置し、動き出さないような車輪止め等の措置をしてください。建物や、設備から1m以上離して使用してください。
- ・本機のまわりに引火物を置かないで下さい。また、引火物が充満するような場所で使用しないでください。
- ・降雨や雷鳴時は屋外で使用しないでください。感電や落雷の危険があります。
- ・本機を使用中、異常を感じたら直ちに本機の使用を止め、販売店までお問い合わせください。
- ・回転部分のカバー類を取り外したまま絶対に使用しないでください。
- ・運転中は回転部分に絶対に近づかないようにしてください。ファンなどの回転部分に手や身体、衣服などが巻込まれて、けがをする恐れがあります。
- ・改造は絶対にしないでください。
- ・電気機器に直接噴霧しないでください。漏電・感電の危険があります。

⚠ 注意

運転中は、本機のまわりをよく見て安全を確認してください。

- ・噴霧された水を飲用などに用いないでください。
- ・衛生上、必ず新しい水道水を使用してください。またゴミ等を吸いますと故障の原因となり、本機の能力の低下及び損傷につながりますので注意してください。
- ・洗剤、化学薬品等は絶対に使用しないでください。
- ・本機使用の推奨温度は0℃～40℃です。吸水温度は最高40℃です。
- ・オフシーズンは必ず水抜きの作業を行ってください。ポンプが凍結しますと故障の原因となります。
- ・本機の点検、整備、調整を行う場合は、必ず電源を抜いて安全に作業を行ってください。
- ・日常点検、整備を必ず行い本機を常に良好な状態にしておいてください。不具合がある状態や問題のある状態で操作すると、ケガをしたり本機が故障する原因となります。
- ・ファンは無理に手で動かさないでください。

⚠ 警告

- ・設置する際は必ず平坦な場所に設置し、前車輪にストッパーをかけ車止めをしてください。安定のため、後車輪は市販の車輪ストッパーゴムなどで固定してからご使用ください。
- ・雨天時は必ずファン及びポンプを停止させ、電源プラグを抜いて、感電及び故障の恐れがありますので、本機を屋内に移動してください。
- ・運転中、停電または故障などで電源が切れた時は、本機のFAN、MISTスイッチを必ずOFFにしてください。
- ・100V(50/60Hz)で使用してください。電気部品の損傷につながります。

※下記の工具、部品はタンク内に収納しています。

組立用工具 (試供品)

- 10/14mm スパナ 2個 (又は 10/12mm x 2個、12/14mm x 1個)
- 17/19mm スパナ 1個
- ラジオペンチ 1個

※組立の際に手持ち工具と試供品の工具をご利用してください。



組立ボルト (附属)

- スタンド組立ボルト 4組

補修部品 (附属)

- 首振連結アーム 1個、首振切替ネジ 2個、
緩み止めネジ 2個

■組み立て方 (組み立てる場合は大人2人以上で組み立ててください。)

- タンクの中にポンプ、ハンドル、チューブ、取扱説明書、組立用工具、組立ネジなどの部品を収納しています。組立の際に取り出してご使用ください。

1) ベース(車輪付)にスタンドを組み立ててください。(図-1)

- スタンド組立ボルト4本 (M10x25mm、スプリングワッシャー、丸ワッシャー付) を使用してください。

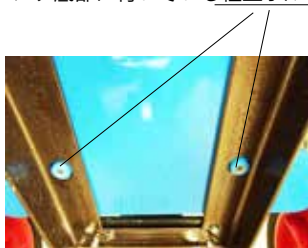


図-1



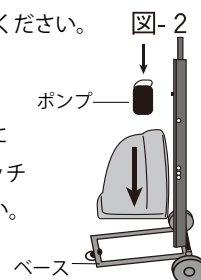
2) タンクをベースに固定した後にタンクの底面にポンプを固定してください。(図-2)

- タンク底部に付いている組立ボルト4本 (M14x10mm) 及びタンクワッシャーを使用してください。



※ポンプをタンクにセットして、通電コードを先にタンクの背面の穴から取り出し、後に2種類のタッチチューブを穴を通して (図A) のように接続ください。

図-2



※スタンドのベースを横にしてから、タンクをベースにセットして、付属の14mm スパナでボルトをしっかりと固定してください。

3) スタンドにモーターを固定した後、後ガードをモーターに取り付け羽根をモーターの主軸に取り付けて下さい。(図-3)

- モーター部に付いているボルト4本 (M10x12mm、スプリングワッシャー、丸ワッシャー付) を使用してください。

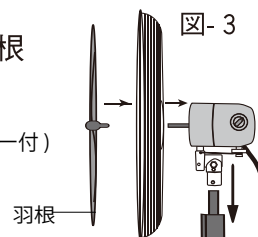


図-3

4) 前ガードのフックを上にした状態でミストプレートを取り付けて下さい。(図-4)

- ミストプレートに付いているボルト4本 (M10x10mm、スプリングワッシャー、丸ワッシャー付) を使用してください。

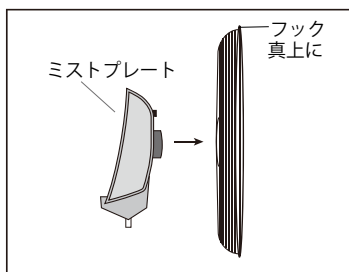
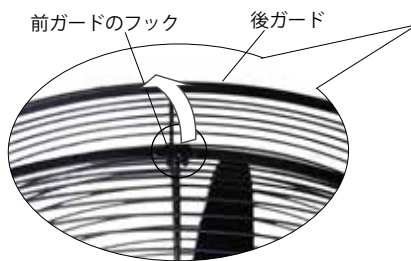


図-4



前ガードのフックを真上に

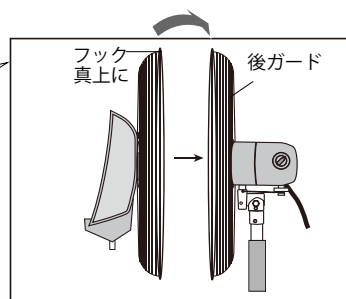


図-5

■ コード及びタッチチューブの取り付け

- 1) ポンプより出ている通電コードとタッチチューブ(φ6mm)をタンクの背面の穴から取り出して接続し、次にタッチチューブ(φ8mm)も同じ様に(図-A)に接続して下さい。
※通電コードコネクタをしっかり接続して、キャップを閉めてください。
- 2) モーターから出ている通電コードを(図-B)に接続して下さい。
※通電コードコネクタをしっかり接続して、キャップを閉めてください。
- 3) ミストプレートの背面より出ているジャバラに収まっている電源コードとタッチチューブ2種類(φ6mm、φ8mm)を(図-C)に接続して下さい。
※通電コードコネクタをしっかり接続して、キャップを閉めてください。

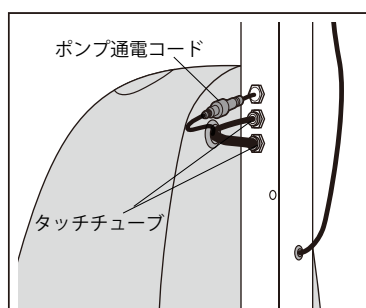


図-A

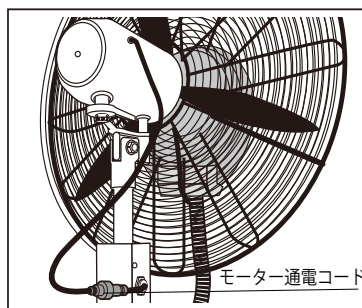


図-B

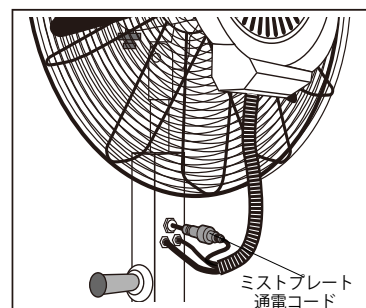


図-C

※タッチチューブを取り外す時はチューブの青い部分を指で押さえながら取り外して下さい。

通電コードコネクタを取付け方法(上記図 A,B,C)

通電コードコネクタの両方をしっかり差込んで、キャップを回して閉めてください。



⚠ 注意

通電不良や浸水を防止するため、必ず通電コードのコネクタをしっかり接続して、ネジキャップを閉めてください。

■ 設置上のご注意と使用方法

- 周囲 1 m以内に子供や設置者以外は入れないようにしてください。
- タンクに水がない状態では、本体が不安定になり、バランスを崩れて倒れやすい状態ですのでご注意ください。
- 設置する際は必ず平坦な場所に設置し、車輪にストッパーをかけ車止めをしてください。
安定のため、後車輪は市販の車輪ストッパーゴムなどで固定してからご使用ください。

⚠ 禁止

- ・子供が本機に触れることがないように、また事故防止の為、無人運転の際は本機から 1 m以内の範囲に人が立ち入らないよう対策を行ってください。
- ・強風時は転倒の恐れがありますので、本機を使用しないでください。

電源の接続

FAN と MIST スイッチ OFF にしてから電源プラグをコンセントに挿してください。

⚠ 危険

- ・必ずアース線に接続して使用してください。（電気設備技術基準 第 18～28 条により第 3 種接地工事を行ってください。）
- ・アース線をガス管に接続しないでください。火災、爆発の原因になります。
- ・電源コードを踏んだり引っ張ったり、上に物をのせたりせず大切に扱ってください。
また、加工しないでください。火災、感電の原因になります。
- ・電源コードが損傷している場合は、そのまま使用しないでください。
- ・本機や通電部分（各種装置、電源コード、コンセントなど）に水がかからないようにしてください。また、濡れた手で通電部分をさわらないでください。
- ・通電の状態、点検、整備をしないでください。感電の恐れがあり、非常に危険です。
必ず本機のスイッチを OFF にし、さらに電源プラグを抜いてから作業してください。

⚠ 警告

- ・本機が雨に濡れたまま使用すると漏電・故障の恐れがあります。使用しない時はタンクの水を抜いて屋内で保管してください。

■操作方法

- 1) スタンドの側面にあるスイッチ(図-1)はMIST及びFANのスイッチです。
始動する場合はスイッチを(I)に、停止する場合はスイッチを(O)にして下さい。

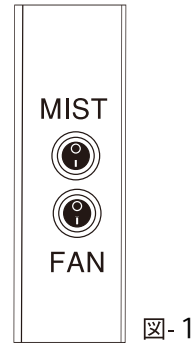
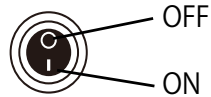
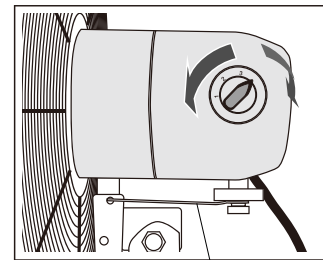


図-1

風速の切り替え

- 2) モーター部にあるスイッチ(図-2)は風速の切り換えです。
1=弱、2=中、3=強、OFF=停止の順で切り換えます。
※スタンド側面のFANスイッチとモーター部の風速の切り替えスイッチを同時にONにしないとファンが回転しません。



首振連結アーム 図-2

噴霧量調整方法

- 3) スタンド側面の噴霧量調整ダイヤル(図3)で噴霧量を調整して下さい。
スイッチは90度間隔で、開-閉-開-閉の順で霧の量を調整出来ます。

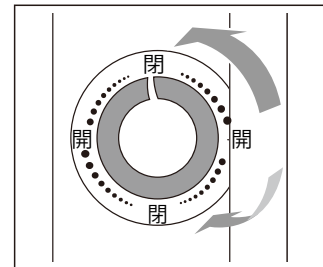


図-3

上下角度調整方法

- 4) スタンドの側面にある六角ネジ/上側は(図-4)上下の角度を調整し、下側は左右の角度を調整します。

- ※上下角度を調整ネジ
(下向きに使用する場合は首振りを固定して使用下さい。)
※危険ですので、上下角度調整ネジを取付けた後に、必ずしっかり締めて下さい。

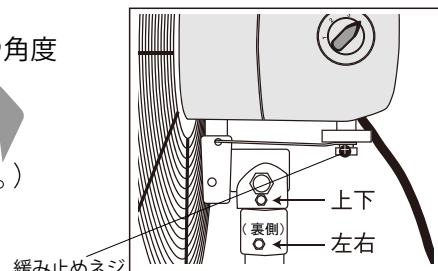


図-4

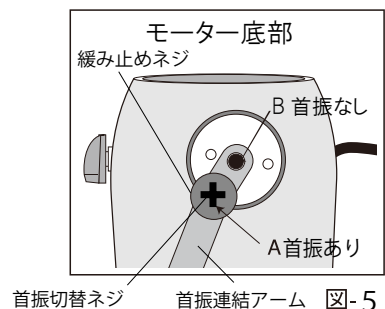
首振り切替えネジセット方法

- 5) 首振りを作動させない場合は(図-5/B)の位置につまみを合わせて下さい。

- 6) 首振りを作動させたいときは(図-5/A)の位置につまみを合わせて下さい。(出荷時は首振りありの状態です。)

※図の状態は首振りありの位置にセットした状態です。

※危険ですので、首振り切替えネジを取付けた後に、必ず、緩み止めネジをしっかり締めて下さい。



首振連結アーム 図-5

修理を依頼される前に

状態	原因	処置
スイッチを入れても羽根が回らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれていない。 ●通電コードのコネクタが外れて入る。 ●モーター部の電源スイッチがOFFです。 	<ul style="list-style-type: none"> ●確実に差し込む。 ●通電コネクタを確実に接続する。 ●モーター部の電源スイッチをONにする。
羽根は回転するが異常音が出る。	●羽根やガードがゆるんでいる。	●羽根やガードを正しくしっかりと取りつける。
	●羽根とガードが当たっている。	●羽根とガードを正しい位置にしっかりと取りつける。
	●ホコリが羽根などに多量についている。	●清掃してホコリを取り除く。

●いずれの場合にもあてはまらない場合は、品番と共にお買い求めの販売店までご相談ください。

保管のしかた

●お手入れをした後、次のような点に注意して保管してください。

羽根・本体の汚れを清掃するときは、ぬるま湯や中性洗剤を溶かした水にやわらかい布を浸し、固くしぼってふき、更に乾いたやわらかい布でからぶきしてください。



タンクなどのプラスチック部品を手入れするには揮発性の溶剤（ガソリン・ベンジン・シンナー・灯油・ベンゾール・アルコール）化学ぞうきん、アルカリ性の石けん水、熱湯、みがき粉などは絶対に使用しないでください。プラスチック部品が破損・変質することがあります。

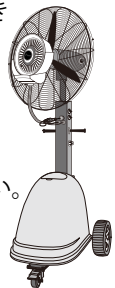


ホコリが羽根などに多量につきますとモーターが過熱したり異常な振動を起こし、焼損や破損の原因になりますので、早目にきれいに清掃してください。



オフシーズンは必ずタンクの水抜きとふき取り作業を行い、ポンプをタンクから外して、2種類のタッチチューブと一緒に大切に保管してください。

●本機は湿気の少ない屋内に保管してください。



別売部品

羽根、ファンモーター、ミストプレート、ポンプなど別売部品は当社でお求めください。